

# 双葉西小だより

令和3年 6月 9日 文責 学校長 平塚 克人

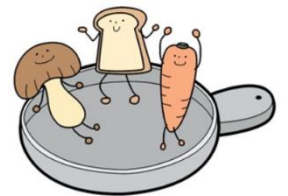


## 生活の3大要素の1つ、食に思うこと



人々の日々の生活で大切なこと、それは生活の3大要素と言われ、「衣食住」と表現されています。私たちが生きていく上で、「衣食住」のどれもが大変重要なのですが、左の農林水産省からのお知らせにありますように、今月は食育月間です。農林水産省では、食育を集中的に行い推進を強化する月間を「食育月間」と呼び、実施期間を毎年6月と定めています。食育と言いますと本校では、2年前の平成元年度に中巨摩学校食育推進研究会の研究推進校としまして、複数の授業実践や給食委員会を通しての取り組み、また、学校応援団の皆様方からのお力添えをいただきながらの野菜作りや米作り、フードマイレージ・地産地消についての学習等を行ってきました。

食育は子どもたちが正しい食の知識や食事を選択する力を養い、栄養を通じて健やかな心身と豊かな人間性を育み、いきいきと暮らしていくことを支援する教育です。農林水産省が食育を推進する理由は、食育が「生きるうえでの基本」であり、「知育・徳育・体育の基礎となるもの」として重要視されているからだそうです。食べることは生涯にわたって続く基本的な営みですから、子供はもちろん、大人になってからも「食育」は重要です。健康的な食のあり方を考えるとともに、だれかと一緒に食事や料理をしたり、食べ物の収穫を体験したり、季節や地域の料理を味わったりするなど、食育を通じた「実践の環(わ)」を広げたいものです。



当たり前のことですが、食は人の生命を守り、維持していくうえで最も欠かせないものです。極論ですが、「衣」、「住」が無くても食べていれば(=生きてい)生命があるので、絶対に欠かすことは出来ません。近年は飽食の時代と言われ「食べること」に困ることは無くなりましたが、和洋中と日本人が何でも食べることで、かえって栄養のバランスが崩れてしまうという贅沢病も生んでいるようです。皆さんの栄養バランスはいかがでしょうか。ちなみに、農林水産省の情報では、昔の日本人の主食であった「米」の消費量は、国民1人/1年あたり、1962年度の118kgをピークとして、2016年には54kgと50年の間に半分以下に減少しているとのこと。

余談ですが、私の母は昭和9年生まれで戦時中は清里の田舎で芋ばかり食べさせられていたと子供のころに聞かされました。祖父母からは、「茶碗に米粒を残すと目がつぶれる。」としつこく言われました。そのため今でも米粒を残さないことが習慣として残っています。また、我が家だけだったかもしれませんが、私が子供の頃の夕飯の主食は毎晩、夏季がそうめん、冬季がほうとうと決まっていました。つまり夕飯時には、お米を食べていませんでした。

さて、学校で食と言えば給食です。毎月、給食時巡回指導で子供たちの配膳から片付けまでの活動の中で、双葉給食センターの栄養教諭から指導助言をいただいています。先月も24日に池田先生(左下写真の右側)に来ていただきました。

### 〈～5月末の給食の献立紹介～〉



麦ご飯  
鶏肉唐揚げ  
大根甘辛煮  
味噌汁  
冷凍みかん



麦ご飯  
豚肉生姜焼き  
五目きんぴら  
かき玉汁  
赤坂トマト



スパゲティ  
クリームソース  
キャベツと  
いとこまの  
スープ  
美生柑



きなこ揚げ  
パン  
コールスロ  
ーサラダ  
ラビオリス  
ープ  
いちごヨー  
グルト

## 第1回学校運営協議会

先月28日(金)に体育館で行われました。前年度の振り返りをした後、主に学校運営の基本方針についての協議及び承認、150周年の組織について話し合われました。特に150周年の件では大変建設的なご意見をいただき、組織の名称は「双葉西小学校創立150周年記念事業実行委員会」に決定しました。しかし、実行委員のメンバーにつきましては、再度検討が必要になり、学校・PTA・学運教の3者で更に検討していくことになりました。



## Chromebook職員研修会

6月17日(木)のギガ授業開き(端末を使った授業スタート)に向けての準備が少しずつ進められています。先月、講師を招いて職員向けの研修会が行われました。「電源を入れる」「パスワードの入力」等の基本的操作から始まり、カメラ機能、アプリケーションの概要・使い方・活用方法について等を学びました。子供たちが鉛筆や消しゴムなどの文房具と同じように端末を1ツールとして使えることを目指していきたいと思います。



## 学校応援団・保護者ボランティアと共に

5月後半も多くの皆様方が子供たちに関わってくださいました。



3年社会科：下今井地区探検

5年家庭科：玉留め・玉結び



1・4年・みどり・さくら・ふたば：さつまいも苗植え

## 第1回ふれあい訪問

先月25日(火)に中北教育事務所の指導主事等3名による授業観察等が行われました。授業観察後の感想では、「児童の考えに対する理由や根拠を教師が児童に求めたり、考えさせたりしている。」「学習の足跡や成果が分かる掲示や成果物は学習の振り返りに有効」等の感想・指導・助言を頂きました。



## プール清掃

泥と葉っぱ、小石そして悪臭の中でしたが、5・6年生のがんばりで2年間分の汚れをきれいに取り除くことができました。右下の画像のように美しいプールがよみがえりました。



## 新体力テスト実施

6月上旬までに2年ぶりに実施されました。シャトルランでは保護者のボランティアの皆様にご様子を観察してもらいました。また、反復横跳び、上体起こし、ソフトボール投げでは、高学年が低学年の測定の手伝いをしてくれ、低学年児童も戸惑うことなくできました。



### <保護者の善意に感謝いたします>

- ① 6年倉知様に前年度の朝礼台修理に続きまして、学校で直せなかった廊下にある袋掛け用金属棒を取り付けて頂きました。
- ② 6年内藤様より消毒用ジェルのご寄付を頂きました。



### <お知らせ>

- 産休中の谷島萌教諭が4月21日に女兒を出産しました。母子ともに健康とのことです。
- 4年に転入児童があり、正式に4年生2学級になった関係で、6月より大柴溪教諭が加配になりました。多くの学年に関わってくれます。
- 6月20日までの東京都等の緊急事態宣言及び鎌倉市等の蔓延防止措置の延長を受けまして、修学旅行を7月7日(水)～9日(金)に再延期しました。